

質疑応答（回答は山添委員）

Q：農薬はやはり必要なのですか？

A：農産物は、虫に食べられるためでなく、人が食べるために作っています。皆さんは虫に食べられた野菜を食べたいですか？食べたくないですね。そこで、収穫する前までの一定の期間農薬を使用する。そうすると収穫の時にはほとんど農薬は残っていないというふうになります。残っていたとしても、体に影響のない、ある濃度以下になっています。

Q：外国から輸入する食品は安全ですか？

A：今私たちが食べている小麦や、油、かぼちゃなど多くの食品は外国から輸入されています。輸入された食品は検疫所でチェックしています。例えば農薬はどのくらいの濃度以下にならないといけないというのは、だいたいどの国でもよく似た数値で決まっています。特に日本へ輸出する企業は日本のルールにしたがってやっています。ですので、基本的には安全です。

Q：給食は熱い食べものばかりだが、理由があるのですか？

A：冷たい物は、容器に密封されていますね。容器に詰める際に殺菌をしたり、菌が入ってないような条件で作って、冷たくても安全であるものをだしています。調理した温かいものは、温かいとおいしいものを出している。あるいは万が一菌が入っていたとしても、加熱することで菌が死滅するので、食中毒を防ぐことができます。

Q：アレルギーは全部で何種類くらいあるのですか？

A：私たちの体は体に入ってきた異物を攻撃することで、自分の体を守っています。食べものアレルギーは、体が食べものを異物として認識して、攻撃してしまいます。蛋白というのは非常に沢山の種類があるので、一概に数は言えません。